



ーオランダと日本の文化の創造ー

ハンス展

4.23^{WED} - 5.5^{MON}

開館時間=午前9時~午後5時 休館日=4月30日(水)
観覧料=無料

【場所】
蔵の街市民ギャラリー

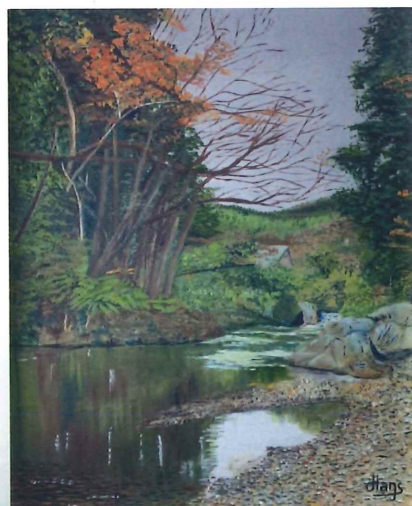
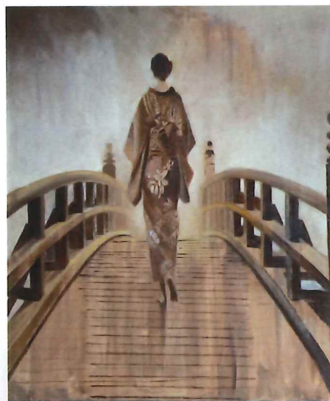
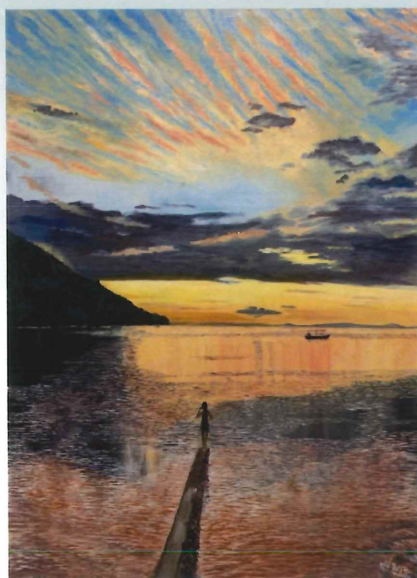
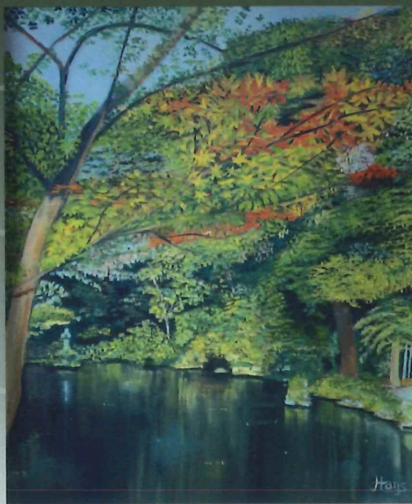
栃木県栃木市万町3-23

HANS LEENTVAAR

オランダ油絵師の世界の四季折々の見方の創造と芸術

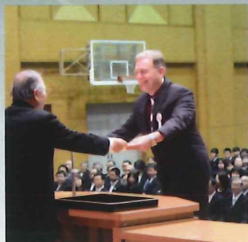
「オランダと日本の文化の創造」

ハンス展



リーントバーハンスは、1958年にオランダに生まれ、ヨーロッパの自然や芸術に囲まれて育ちました。若い頃から絵を描くことに親しみ、美や色彩に対する鋭い感受性を育んできました。1985年、日本文化の奥深さと自然の繊細な美しさに魅せられて来日。その精神性や四季折々の情景に心を打たれ、日本に深く根を下ろすことを決意しました。

以来、栃木県にある國學院栃木高等学校にて37年間常勤講師として教鞭を執り、教育者として多くの若者たちに知識と人間性を伝えてきました。その一方で、長年の趣味である油絵を静かに続け、自らの内面と向き合う時間を大切にしてきました。退職後、ようやく本格的にキャンパスと向き合う日々が始まり、絵師としての道を歩み始めます。



彼の作品は、現実に見た風景や一瞬の感動を土台としながらも、それを単に写実的に再現するのではなく、自らの感性と想像力を通して「もう一つの美」を描き出すことを目指しています。目に映るものを超えて、心が感じた美、記憶に残った輝き、そして魂が震えた瞬間を、色彩と筆致をもって表現しています。

今回の展示会テーマ「創造の美」は、まさに彼の創作活動の根幹をなす理念です。美しさとは何か。それはただ目に見える形や色ではなく、心の中に湧き上がるイメージや感情のかけらであり、見る人それぞれの中に宿るものでもあります。彼の絵画には、そのよう「個々の美しさへの問いかけ」が込められており、観る者の想像力を優しく刺激しながら、静かに語りかけてきます。

一枚一枚のキャンパスには、過去と現在、現実と想像、静けさと情熱が折り重なり、唯一無二の風景が広がります。リーントバーハンスが描く世界を通して、「創造の美」とは何かを、ぜひ皆様ご自身の目と心で感じ取っていただければ幸いです。



蔵の街市民ギャラリー

交通アクセス
JR・東武「栃木駅」から徒歩約15分
「蔵の街第1駐車場」から徒歩約2～3分

最寄り駐車場
○有料 (30分100円) 蔵の街第一駐車場
○無料 栃木市役所立体駐車場

栃木県栃木市万町3-23 TEL: 0282-21-2304



ご購入を検討の方は下記に連絡を
e-mail : hans.leentvaar@gmail.com
TEL: 090-6105-7407

